

電気設備定期点検

点検月 平成 27 年 5 月

機械名	線番	点検項目	周期	点検結果
No.1曝気ブロウ	1	電流値(A)	3	
		電圧値(V)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2曝気ブロウ	2	電流値(A)	3	
		電圧値(V)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3曝気ブロウ	3	電流値(A)	3	
		電圧値(V)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
原水槽 攪拌ブロウ	4	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1原水ポンプ	7	電流値(A)	6	3.10
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
No.2原水ポンプ	8	電流値(A)	6	3.04
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
循環ポンプ	9	電流値(A)	6	3.38
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
排泥ポンプ	11	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
床排水ポンプ	14	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第一沈殿槽 掻寄せ機	25	電流値(A)	年	1.74
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A)	3	7.87
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A)	3	11.98
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A)	3	6.51
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞

機械名	線番	点検項目	周期	点検結果
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
逆洗ポンプ	31	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
雑排水 ポンプ	37	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
混和槽攪拌機	39	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二沈殿槽 掻寄せ機	41	電流値(A)	年	1.27
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
中和槽攪拌機	42	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
空洗ブロウ	46	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
汚泥貯留槽 攪拌ブロウ	47	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	絶縁抵抗値(MΩ)	年	
		電流値(A)	年	
空気圧縮機	51	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	

備考

機械設備定期点検(1)

点検月 平成27年5月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果				
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	—	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○	消毒槽	浮遊物除去	6	—	
			本体付着物除去	年	—			空洗タイマー設定値(分)	月	○		浮遊物除去	6	—	
			潤滑油交換	年	—			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		フリクトスイッチ動作確認	6	—	
			外観	年	—			空気弁動作確認	月	○		本体付着物除去	年	—	
			プロペラ確認	年	—			洗浄工程確認	月	○		潤滑油交換	年	—	
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		外観	年	—	
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	6	○		No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	—
			フロートスイッチ動作	6	○			逆洗タイマー設定値(分)	月	○			潤滑油交換	年	—
			本体付着物除去	年	○			空気弁動作確認	月	○			プロペラ確認	年	—
			潤滑油交換	年	—			洗浄工程確認	月	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—
			外観	年	○			逆洗タイマー設定値(分)	月	○			本体付着物除去	年	—
			プロペラ確認	年	○			空気弁動作確認	月	○			潤滑油交換	年	—
No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	○	放流槽	No.1処理水移送ポンプ	浮遊物除去	6	—	No.2処理水移送ポンプ	浮遊物除去	6	—			
	潤滑油交換	年	—			本体付着物除去	年	—		潤滑油交換	年	—			
	外観	年	○			フリクトスイッチ動作確認	6	—		外観	年	—			
	プロペラ確認	年	○			本体付着物除去	年	—		プロペラ確認	年	—			
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			潤滑油交換	年	—		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
	汚泥等の堆積	月	○			外観	年	—		本体付着物除去	年	—			
槽内清掃	月	○	潤滑油交換	年	—	潤滑油交換	年	—							
生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	—	1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	—	1-2放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	—		
			プロペラ確認	年	—		本体付着物除去	年	—		潤滑油交換	年	—		
	第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○		外観	年	—		プロペラ確認	年	—		
			浮遊物の除去	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		本体付着物除去	年	—		
	第一汚泥ピット	返送汚泥ポンプ	グリリス補充	3	○		2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年		—	2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—
			本体付着物除去	年	—			潤滑油交換	年		—		潤滑油交換	年	—
			潤滑油交換	年	—	外観		年	—	外観	年		—		
			外観	年	—	プロペラ確認		年	—	プロペラ確認	年		—		
			プロペラ確認	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁		年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年		—		
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	浮遊物除去		6	—	本体付着物除去	年		—		
	硝化槽	1槽	散気状態	月	○	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—	3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—		
		2槽	散気状態	月	○		潤滑油交換	年	—		潤滑油交換	年	—		
3槽		散気状態	月	○	外観		年	—	外観		年	—			
4槽		散気状態	月	○	プロペラ確認		年	—	プロペラ確認		年	—			
5槽		散気状態	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁		年	—	キャブタイヤケーブル絶縁		年	—			
6槽		散気状態	月	○	本体付着物除去		年	—	本体付着物除去		年	—			
脱窒素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	4-1放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	—	4-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	—			
	2槽	オイル交換(業者)	年	—		外観	年	—		外観	年	—			
		水中攪拌機攪拌状況	月	○		プロペラ確認	年	—		プロペラ確認	年	—			
		オイル交換(業者)	年	—		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
	3槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○		本体付着物除去	年	—		本体付着物除去	年	—			
		オイル交換(業者)	年	—		潤滑油交換	年	—		潤滑油交換	年	—			
散気状態		月	○	外観	年	—	外観	年	—						
再曝気槽	循環ポンプ	本体付着物除去	年	○	処理水貯留槽	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—	4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—		
		潤滑油交換	年	—			潤滑油交換	年	—		潤滑油交換	年	—		
		外観	年	○			外観	年	—		外観	年	—		
		プロペラ確認	年	○			プロペラ確認	年	—		プロペラ確認	年	—		
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
		第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去			年	—	本体付着物除去		年	—	本体付着物除去	年	—
脱気槽		散気状態	月	○	潤滑油交換	年	—	潤滑油交換	年	—					
		電磁弁動作確認	月	○	外観	年	—	外観	年	—					
凝集沈殿	混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	—	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	—		
			プロペラ確認	年	—		潤滑油交換	年	—		潤滑油交換	年	—		
	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	—		外観	年	—		外観	年	—		
			プロペラ確認	年	—		プロペラ確認	年	—		プロペラ確認	年	—		
No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	本体付着物除去	年	—			
	プロペラ確認	年	—	本体付着物除去	年	—	本体付着物除去	年	—	潤滑油交換	年	—			
高度処理設備	第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○	ろ過原水ポンプ	ろ過原水ポンプ	浮遊物除去	6	○	ろ過原水ポンプ	浮遊物除去	6	○	
			浮遊物の除去	月	○			フリクトレベルスイッチ動作	6	○		フリクトレベルスイッチ動作	6	○	
	グリリス補充	3	○	本体付着物除去	年			○	潤滑油交換	年		—	本体付着物除去	年	○
	回転部スケール除去	年	—	潤滑油交換	年			—	外観	年		○	潤滑油交換	年	—
	プロペラ確認	年	—	外観	年			○	プロペラ確認	年		○	外観	年	○
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年			○	キャブタイヤケーブル絶縁	年		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成27年5月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	○	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	○			ベルトの伸び、傷み	月	○
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	○			吸引ろ過器詰め物点検	月	○
		硫酸	ストレーナー清掃	年	○			運転開始圧力(Mpa)	月	○
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	○			運転停止圧力(Mpa)	月	○
			タンク内部確認	年	○			潤滑油交換	3	○
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	○
			タンク内部確認	年	○			タンクの清掃点検	年	○
	凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	○	
		タンク内部確認	年	○			潤滑油交換	年	○	
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6			○	外観	年	○
		No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	6			○	プロペラ確認	年	○
		No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	6		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○	
		No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	6		○	浮遊物除去	6	○	
		No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	6		○	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6
塩化第二鉄		潤滑油交換	6	○		潤滑油交換			年	○
硫酸		潤滑油交換	6	○	外観	年			○	
凝集助剤		潤滑油交換	6	○	プロペラ確認	年			○	
薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			
	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	散気管確認	6	○			
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	○			
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	汚泥貯留槽	浮遊物除去	6	○		
ブロウ設備	No.1曝気ブロウ	温度	3	○		本体付着物除去	6	○		
		安全弁動作	3	○		潤滑油交換	年	○		
		各接合部締付	3	○		外観	年	○		
		Vベルト張り状態	3	○		プロペラ確認	年	○		
		ベアリンググリス交換	3	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		
		ギヤオイル交換	3	○		浮遊物除去	6	○		
		Vベルト交換	年	○		本体付着物除去	6	○		
		圧力計交換	年	○	潤滑油交換	年	○			
		吸込フィルタ清掃	年	○	外観	年	○			
		温度	3	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			
	No.2曝気ブロウ	安全弁動作	3	○	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	○	
		各接合部締付	3	○			本体付着物除去	6	○	
		Vベルト張り状態	3	○			潤滑油交換	年	○	
		ベアリンググリス交換	3	○			外観	年	○	
		ギヤオイル交換	3	○			プロペラ確認	年	○	
No.3曝気ブロウ	Vベルト交換	年	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○				
	圧力計交換	年	○	浮遊物除去	6	○				
	吸込フィルタ清掃	年	○	本体付着物除去	6	○				
	温度	3	○	潤滑油交換	年	○				
	安全弁動作	3	○	外観	年	○				
原水槽攪拌ブロウ	Vベルト張り状態	3	○	PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6/5-7.0		
	ベアリンググリス交換	3	○			KCL確認、補充	月	○		
	ギヤオイル交換	3	○		電極の清掃及び校正	月	○			
	Vベルト交換	年	○		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6/5-6.5			
	フィルタエレメント交換	年	○		KCL確認、補充	月	○			
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	○	第二PH調整槽	電極の清掃及び校正	月	○			
	Vベルト張り状態	3	○		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6/5-6.2			
	ベアリンググリス交換	3	○	KCL確認、補充	月	○				
	ギヤオイル交換	3	○	電極の清掃及び校正	月	○				
	Vベルト交換	年	○	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6/5-6.0				
空洗ブロウ	フィルタエレメント交換	年	○	中和槽	電極の清掃及び校正	月	○			
	安全弁動作	3	○		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6/5-6.0			
	Vベルト張り状態	3	○		KCL確認、補充	月	○			
	ベアリンググリス交換	3	○		電極の清掃及び校正	月	○			
	ギヤオイル交換	3	○		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6/5-6.0			
Vベルト交換	年	○	KCL確認、補充	月	○					
フィルタエレメント交換	年	○	電極の清掃及び校正	月	○					

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考